

2022年9月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

東色ピグメント株式会社に「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、東色ピグメント株式会社（代表取締役：嶋原 靖宏）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、東色ピグメント株式会社については、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

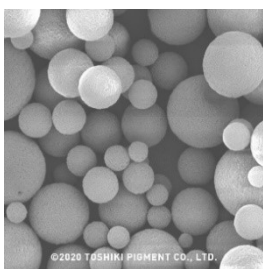
① マイクロプラスチック不使用の化粧品原料の開発・製造を通じた環境負荷低減

目標 12 つくる責任 つかう責任	12.4 2020年までに、合意された国際的な枠組みに従い、製品ライフサイクルを通じ、環境上適正な化学物質やすべての廃棄物の管理を実現し、人の健康や環境への悪影響を最小化するため、化学物質や廃棄物の大気、水、土壌への放出を大幅に削減する。
目標 14 海の豊かさを 守ろう	14.1 2025年までに、海洋ごみや富栄養化を含む、特に陸上活動による汚染など、あらゆる種類の海洋汚染を防止し、大幅に削減する。

② 廃棄予定バルクのアップサイクルを通じた廃棄物削減への寄与

目標 12 つくる責任 つかう責任	12.5 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。
-------------------------	--

三井住友銀行では、「SDGs推進融資」により、本業を通じ、SDGsが達成される社会の実現に貢献をしております。



GE-800

セルロースからなる 100% 植物由来の真球状パウダー。生分解度の高いセルロースを、巧みな技術で細かなサイズと真球形状を両立

東色ケアメイクアップ

以前から行動指針としてきた『東色ホスピタリティマインド』に社会や環境等へのケアをプラスした、弊社独自のコンセプト

矢板新工場

次世代型工場の建設を決定し、2022年1月に建設を開始、同年11月の稼働を目指している。新工場は、生産能力拡大、品質向上、生産性向上、環境や従業員への配慮を狙いとしている

<ご参考>

※ SDGsとは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以 上